

(平成 30 年 3 月 12 日集計)

I. 概 況

内閣府が 2 月 21 日に公表した月例経済報告で、「景気は、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業では、前月比の DI 値(景況、売上、収益、資金)全てが改善したが、今月も人手不足の影響や収益環境の悪化を懸念する声が多く聴かれた。県内中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 食料品

2 月は、海外展示会に出展し商品を訴求する。また、インポーターの業務用展示会に毎年参加し、メニュー提案をする。

② 木材・木製品

厳しい状態が続いている。注文が例年より少ない。3 月 3 日(土)~4 日(日)のイベントで大いに PR を行います。

③ 化学・ゴム

イベントの来場者は、ほぼ昨年並みであった。アンケートによる成約高では、昨年とほぼ変わりなかったが、金額では約 15%ダウンした。夏物が中心であり、インポート商品が選ばれたようだ。

④ 窯業・土石製品

官・民需要と共に低調。それにより荷動きの鈍化傾向が著しい。数量や減少を値上げでカバーするも効果は捗々しくない。

⑤ 電気機器

2 月は、前月に比べ稼働日数増加により売上高は増加した。国内自動車販売は、主力車種の新車効果が薄れた影響で、5 ヶ月連続で減少し前年同月比 2.2%減となった。米国は、安定した労働条件、低い原油価格などの販売を後押しする環境は続いているが、自動車ローンの金利上昇、中古車価格の下落などの販売にマイナスとなる要因もあり、前年同月比 2.4%減となった。

⑥ その他

2月に新規加入組合員が2社あった。29年度は前年度に続き、講座及びHPの改良を実施した。現在5月の展示会へ向け、新商品を出展するべく企画・作業中である。

<非製造業>

⑦ 卸売業

従業員の高齢化で病気・ケガでの休職が相次ぎ、募集しても一向に応募が無く、仕事を断らなければならない状態がでてきた。

⑧ 小売業

LED照明器具は相変わらず好調によく売れています。エアコン・ランドリーなども動きが良かったのですが、テレビは相変わらず良くありません。4K・8K対応テレビしかなく今年12月から本放送が始まるというのにチューナー内蔵テレビを発売出来ないメーカーのせいです。

⑨ 商店街

商店街の空店舗に歯止めがきかない。空店舗対策が遅々と進まない上に、今月も1店舗が閉店する。天候不順が続くとは云え、個人消費の落ち込みは依然として厳しい。何か良い打開策はないものか、一日も早い個人消費の活性化を期待しております。

⑩ サービス業

春節期間は去年より多くの訪日外国人客がありました。これを契機に外国人客の来訪が増加して欲しいものです。

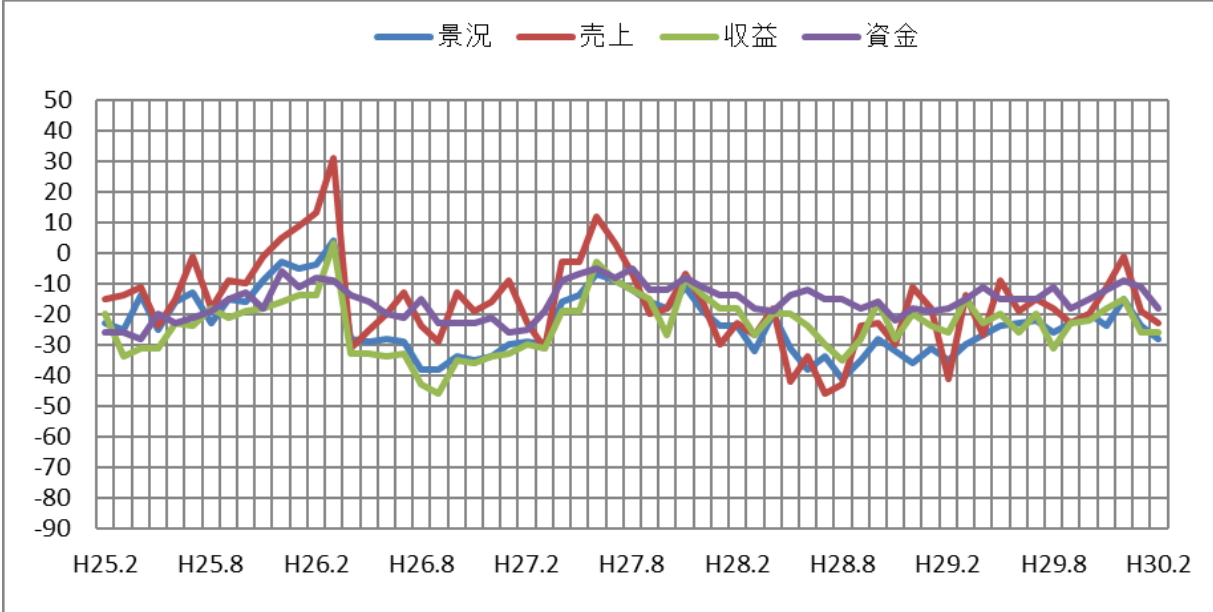
⑪ 建設業

今年の冬は強い寒波の影響で水道管の破裂が多発しました。それにより組合員も修繕対応に追われ、2月はとても忙しかったようです。

⑫ その他

比較的、落ち着いた時期である。3月の入札や契約更新などでの単価見直しの際に、どこまで値上げなどを要請できるかで4月以降の収益が変わる。

景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
製造業	-22%	-3%	-19%	-8%
非製造業	-35%	-43%	-32%	-27%
総合	-28%	-23%	-26%	-18%

製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：情報・総務部 情報支援課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>